

主催：日本ソルフェージュ研究協議会

第四回 研究発表会

日時：2012年 11月11日（日）午後2：00から
会場：東京藝術大学5-109大講義室

◆大澤 愛実（東京音楽大学大学院教育科 ソルフェージュ研究領域修了）

拡張されるソルフェージュ教育

～マルチメディア環境下における効果についての一考察～

現代のマルチメディア環境下におけるソルフェージュ教育方法の可能性を提案し、ソルフェージュ教育の現場や自学自習における問題点を克服するための手段を考察する。

◆中村 純子（東京藝術大学大学院音楽研究科 後期博士課程在院）

スコア・リーディングから演奏表現へ

～19世紀パリのオペラとピアノの関係を中心に～

ピアノを演奏する学習者が、様々な編成のスコアをピアノで弾くことにより、音楽家として学ぶ事のできる多様な側面を考察し、スコアをピアノで弾く行為の本質と可能性を明らかにする。

◆齋藤 圭子（東京藝術大学大学院音楽研究科 後期博士課程在院）

無調音楽のためのソルフェージュ

～シェーンベルク《ピアノ組曲》op.25を題材に～

20世紀の調性の崩壊に伴い、作品の様式は多様化し作品に用いられる語法は拡大した。無調音楽に特化した学習法が必要ではないだろうか。シェーンベルク《ピアノ組曲》を教材とし、無調音楽のための学習法を考案する。

▼入場料：

一般 3,000円
学生 1,000円
賛助会員 1,500円
(会員無料)

▼問い合わせ先：

日本ソルフェージュ研究協議会事務局
Tel. 090-5566-8567
E-mail : ni-sol-ken@island.dti.ne.jp

